

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なみっこキッズクラブ			
○保護者評価実施期間	8年 7月 6日		～	8年 8月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	8年 7月 1日		～	8年 7月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	8年 8月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1年を通して毎日のカリキュラムの充実、年齢に応じた午睡時間の提供など【静と動】を意識した支援が来ている 夏場は毎日のプール遊びが出来る環境がある。	玩具に関しては定期的な入れ替えを行い、遊びが固定化しないようにしている 環境設定については徹底しており、安全に過ごせるような工夫を行っている	遊びの中で身体を充分に使えるように毎日違う公園や商業施設へ出かけたり夏場は毎日プール遊びをしたりと子どもたちが楽しめるように職員全体で発案し実施している
2	長い実務経験を持つ保育士や障害福祉分野の経験をもった職員が居る。専門的な知識と実践を基にした支援ができています。 障害福祉に関する豊富な経験があり、両方の観点から専門的なアドバイスやサポートができています。	職員間で情報を共有しながら、統一性のある支援を行っている。定期的に研修を行なった上で、新しい支援方法を共有したり、子どもたちの発達や成長などに関する知識を職員全員で学び、支援の質を向上させ、より良い事業所へなるように努めている。	職員同士が方向性を統一化させるために全員で事業所での支援についてのマニュアルを決めている。新人研修などでも経験豊富な職員が丁寧に指導を行っている
3	保育園や幼稚園、他事業所と併用している利用者に対しては必ず園や事業所を訪問し様々なシーンでの活動の様子を理解している。	園の担任や他事業所の職員と今後の支援などについて話し合い、保護者とも共有を行っており、個別支援計画書にその内容を組み込んでいる	一人ひとりの発達や個性を理解し幅広い視点での支援を提供している

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が情報交換出来たり育児や療育について話し合える「保護者会」の実施が出来ていない。	平日は保護者の参加が難しく、参加希望者が極少数であり実施に至らなかった。土曜に開催する場合、ご家庭での予定を優先されており開催が難しかった。	・保護者へアンケートを取り、どのような形式が望ましいか意見を集める。 ・親子遠足を10月に予定しており、遠足後は参加した保護者間で交流を持つ機会を設けた
2	日頃の取り組みや支援を口頭や連絡帳でしか共有する機会がない	事業所ではカリキュラムや活動内容を参観していただくのは現状厳しい。	今後予定されている親子で参加できるイベントや保護者会を行って感想を募る 地域交流に参加する際の日付や時間を予めお伝えし様子を見ていただく機会を作る
3	定期的に保育所や認定こども園、幼稚園との交流やその他地域でほかの子どもと活動しているが保護者への共有が行き届いていない	午前中、園に通っている利用者は地域交流に参加できない場合が多い	曜日や時間が偏りがちで交流日に通所のなかった利用者や保護者への共有が行えていなかった